

11. 被災地でのボランティア活動を行う団体に対しての活動費助成 (被災地での演奏活動による被災者支援活動を含む)

(学内対応分)

実施時期又は期間

平成23年度及び平成24年度

対応部局及び人員

学務部

実施の背景・目的

東日本大震災の被災地支援として、学生のボランティア活動を支援するものである。
学生が積極的に活動に参加できるよう、現地までの移動費及び活動に必要な消耗品購入のための経費を確保し、被災地でのボランティア活動を支援する。

実施概要（学部・大学院）

- ・ 東日本大震災の被災地支援を行う5名以上の団体へ別途予算を確保し、活動助成費として支給した。
- ・ 活動助成費（移動経費、消耗品費）：1団体当たり10万円
 - (1) 平成23年度 7団体（延べ11回）
(助成団体名)
人文学部ボランティアセンター、体育会探検部、弘前大学スティールパン部（2回）、弘前大学グラスハーブアンサンブル（2回）、津軽三味線サークル（3回）、飯倉・齊藤研究室、カンタービレオーケストラ
 - (2) 平成24年度 3団体（延べ5回）（平成24年10月31日現在）
(助成団体名)
弘前大学スティールパン部、弘前大学グラスハーブアンサンブル（2回）、津軽三味線サークル（2回）

効果又は結果

被災地では引き続きボランティア支援を必要としており、その内容も多岐に渡っている。本学学生のボランティア活動を支援することで、被災者支援を含めた社会貢献に繋がった。

今後の課題

ボランティア活動の申請団体が固定される傾向にある。
また、10月1日に設置された全学ボランティアセンターにおける活動との調整や整理が必要である。

担当部局名

学務部学生課